

事務事業名		社会保障・税番号制度事業【27新規】			会計	一般会計	実施区分		
H28担当課等名		市民課	H28係等名	個人番号制度担当	事業種別	経常	開始	27	終了
基本計画上の位置づけ		政策	9	市民と共に進める行政経営					
		施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	社会保障・税番号制度			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	円滑に導入する				個人番号を保有している飯田市民		101743	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	適正に処理された割合			100	100	100	-	
	定性目標								
事業概要	社会保障・税番号制度においては、住民票を有する全ての者に対し、個人番号を住所地の市町村長が指定する。国の行政機関や地方公共団体などは、社会保障、税、災害対策の分野で保有する個人情報と個人番号とを紐付け効率的に情報の管理を行い、さらに個人番号を活用して、同一の者に関する個人情報を他の機関との間で迅速かつ確実に情報連携する。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 社会保障・税番号制度の円滑な導入 2 個人番号カードの独自利用に関する検討				・個人番号の付番、通知(H27.10～) ・個人番号カードの交付(H28.01～) ・個人番号の独自利用に向けた検討及び条例制定 ・同一人同定作業 ・(必要に応じた)特定個人情報保護評価の実施		104,046人 3,762人 条例新規制定(1)、条例一部改正(1) 効率的な実施について検討 評価の見直し(5事務)		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		0	63,037	35,465	13,098	(国)個人番号カード交付事業費補助金10/10 33,166千円 (そ)通知カード・個人番号カード再交付手数料 166千円 (そ)住民票手数料2,133千円			
国庫支出金			63,037	33,166	9,576				
県支出金									
起債									
その他				2,299	3,522				
一般財源					0				
人件費計(千円)②		0		0					
正規職員所要時間									
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		0	63,037	35,465	13,098				
事業内容・目標達成状況の振り返り	番号法施行に向けて、円滑な導入に取り組むことができた。								
改革改善の考え方	①問題点	庁内の複数の部署に関わる制度であるため、認識を合わせて取り組まなければ、足並みが揃わない。							
	②改革提案	実務者会議や担当課長会議などを通じ、共通認識を持ちつつ、必要な作業を進めていく。							